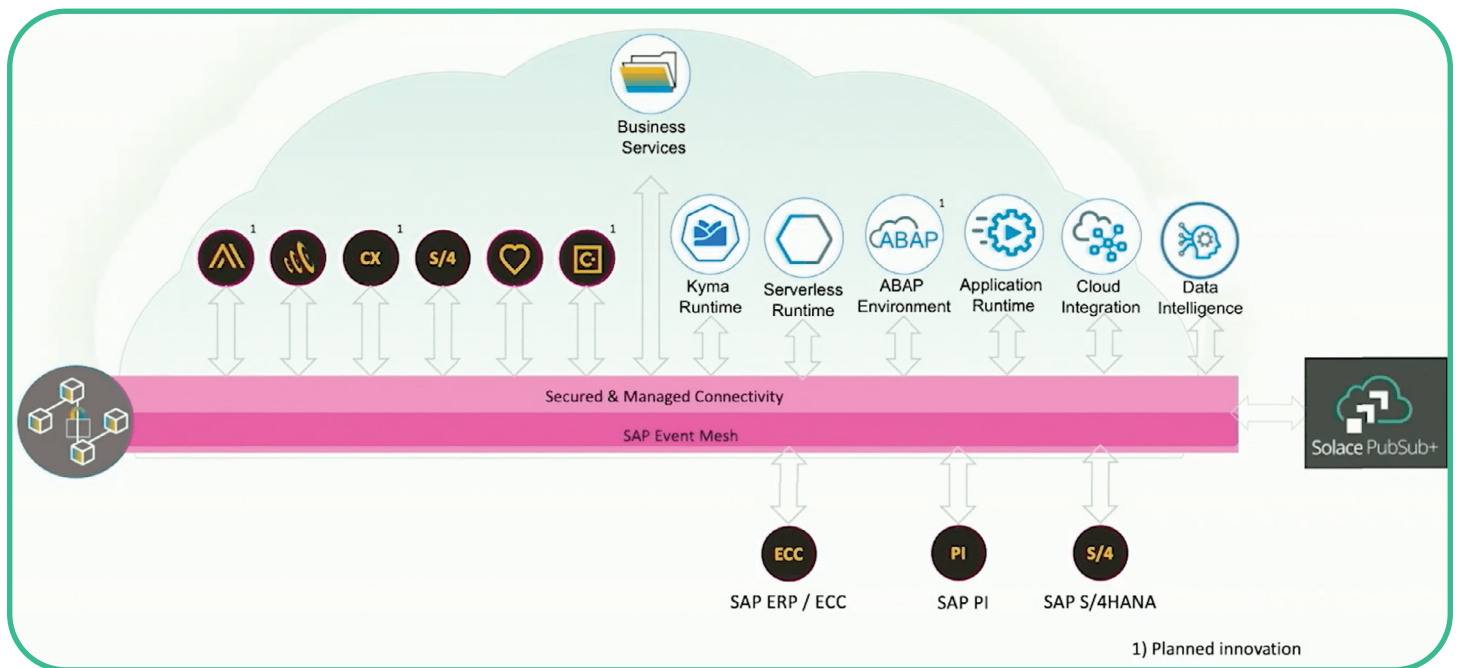



## SolaceとSAPがイベントドリブンアーキテクチャーの実現に向けパートナーシップを拡大

SAP Event Meshの普及に伴い、SolaceはSAP社とのパートナーシップ拡大について発表いたします。このパートナーシップ強化により、SAPソリューションを利用する企業におけるSAPシステム内外を跨いだイベントドリブンアーキテクチャー (EDA) の推進を加速します。このパートナーシップの強化により、SAPユーザー企業が運用するクラウド、オンプレミス、そしてIoTなどのシステム環境全体を通じたEDAで求められる高度なイベントストリーミングやその管理/監視など、幅広い機能をSAPとSolaceの協力のもとで提供します。



それは、SAPソリューション内で流通するデータ(=イベント)が持つ潜在的な価値を最大限に発揮させるという、SAPとSolaceが共有するビジョンを具現化することを意味します。企業は、SAPユーザー企業がパブリッククラウドやプライベートクラウド、データセンター、IoTに展開する 様々なシステムをSAP Event Meshで結び、広範なデジタルイベントをストリーミングできるEvent Meshを、グローバルに構築、管理、統制することが可能となります。

その結果として、企業はサプライチェーンや製品のライフサイクル管理、業務プロセスはもちろん、人事や経理などのバックオフィスプロセスを含めた全体でのデータ/イベントフローを統合して可視化することが可能になります。企業のアーキテクトやアプリケーション開発者は、そこで提供されるツールを活用することにより、イベントの設計、管理、検出、共有をシステム環境全体で行うことができ、相互に協力しながらイベントやイベントドリブンなアプリケーションを効率良く設計/展開できるようになります。



SAP Event Mesh製品管理担当のMartin Bachmann氏は、次のように述べています。  
「あらゆる業界において、業務運営やお客様とのやり取りにおけるリアルタイム性を確保することを目的として、イベントドリブンアーキテクチャー(EDA)の重要性が高まっています。企業は、SAPやサードパーティーが提供する様々なアプリケーション間でのリアルタイムな連携の実現のために、イベントドリブンな手段を求めています。その声に応えるため、当該領域での豊富な実績を持つリーダーであるSolaceとのパートナーシップを拡大できることを大変嬉しく思っています」

これは両社のソリューションを利用するユーザー企業にとっても素晴らしいニュースです。一例として、グローバルな製薬会社のインテグレーション基盤の責任者が以下のように説明しています。

「SAP S/4HANA® は、企業におけるシステム間連携の近代化に向けた素晴らしい手段を提供しています。そこにSolaceとの強化された連携性が加わることにより、既に顕在化しているユースケースへの対応はもちろんのこと、将来的にはSAP ERPなどの基幹系システムとクラウドネイティブなサービスの間でのリアルタイムな連携などのユースケースにも対応することができることとなります。これは、SAPとSolaceのみならず、両社のユーザー企業にとっても大きな意味を持つ進化だと認識しています。」

Solaceは、SAPとのパートナーシップを通じてお客様のEDA導入をさらに加速し、様々なアプリケーションに対して信頼性に優れたリアルタイムのコネクティビティを実装することで、お客様のビジネスを成功に導けるものと考えています。詳細につきましては、ぜひこちらまで**お問い合わせ**ください。



SCAN ME

Solaceがお客様のデジタルトランスフォーメーションプロジェクトをどのようにサポートするか、さらに詳しい情報をご覧ください。

**solace.**

Solaceは、企業内で流通する業務システムやIoTやDXの取り組みで得たデジタルデータをリアルタイムなITサービスにつなげるシステム基盤(プラットフォーム)を提供しています。その中核をなすイベントブローカー製品群は、SAPが提供するクラウドプラットフォームを支えるシステム基盤として活用されている他、英パークレイズをはじめとした金融機関、仏ルノーグループや同PSA(プジョー)グループなどグローバルな自動車メーカー、印JIOなどの革新的サービス事業者など様々な業種の多種多様な環境で採用され、ビジネスの現場におけるデジタル資源の価値の最大化に寄与しています。詳細については<https://solace.com>をご覧ください。